

第1期 事業報告

2020年11月6日～2021年5月31日

一般社団法人
こども女性ネット東海

事業計画

1. 広がる・つながる事業

(1) 入会促進活動の実施

こども女性ネット東海は、平常時より子ども、女性分野で活動をしてきている個人、事業体がつながり、共に学び実践していくことをねらいの一つとしています。

期間: 通年

正会員 10 名、協力会員 60 名

(2) シンポジュームの実施

「自分の命は自分で守る」ために、それは、こども・女性も例外でなく、日頃から災害時・緊急時に備え、「命」と「暮らし」を守れる地域づくりを目指します。具体的には、日頃から適切な情報を得ること、災害時・緊急時に備えことのできるようにします。そして、災害発災後、子どもや女性が安心して過ごせる生活の場としてふさわしい避難所を整えるために、地域の多様な主体者をつながりゆるやかなネットワークをつくり、情報交換・意見交換などを行い、連携・協力して、行政に丸投げでなく、いざという時のために自分たちに手で安心安全な避難所運営ができるように準備をしていきます。そのためにシンポジュームを開催しました。

【内容】

総合司会

秋山則子

9:30～10:00 開会挨拶、趣旨説明

10:00～11:00

「コロナ時代の災害対応と避難所運営～子どもや女性も安心できる避難生活の備え～」

田村太郎氏（一般社団法人ダイバーシティ研究所）

11:00～12:00

「あの日から10年」～1歳から5歳児を海のそばから避難させた～

佐竹悦子氏防災教育の市民団体ゆりあげかもめ会長（元名取市閑上保育所所長）

12:00～12:30

「こどものための避難所の感染対策」

斎藤昭彦氏新潟大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野教授、副医学部長

12:30～13:00 ブース出展

防災かきつばた、特定非営利活動法人 CONNECT

13:00～14:50 分科会

分科会 1 「地域で子ども・女性目線の防災減災活動」 モデレーター 秋山則子 話題提供 田村 太郎	分科会 2 「保育園の備えは？」 モデレーター 藤岡喜美子 話題提供 佐竹 悦子
--	---

14:50～15:20 全体会

15:20～15:30 閉会挨拶

【日時】

2021年2月13日（土）9時半～15時半

参加者148名

アンケート集計結果別冊参照

(3) 交流会の実施

オンライン等で交流会を2回開催しました。

日時:2020年12月20日(日)19:00～20:30

2021年1月17日(日)19:00～20:30

(4) facebook、メルマガによる情報発信

会員のみならず、政府・行政関係者、企業に対しても、「たすかる活動」、「たすける活動」の情報を発信しました。

期間:通年

(5) HP の運営

子ども女性ネット東海の趣旨と活動の本旨を伝えるために HP の充実を図りました。

期間:通年

2. 伸びる事業

(1) 災害時に温かい食事を

①災害時に子どもが主体となり、活動ができるように体験セミナーを実施しました。

空き缶で、コンロや炉をつくり、小枝を拾い、火をおこし、カレーをつくりました。

日時:2020年11月23日(月)9:00～13:00

場所:大高緑地公園

講師:塚本岳(東海・よさみプレパーク代表)

参加者 10 名



②ペットボトルをつかってピザ生地をつくり、段ボールでオーブンをつかってピザをやきました。ピザをやいている間に防災クイズを行いました。

日時:2020年11月29日(日)9:00~13:00

場所:大高緑地公園

講師:原建史(一般社団法人 夢・理想の里)

参加者:38名



③ポリ袋クッキングを開催しました。コロナ禍のために感染対策として、オンラインと集合会場のハイブリッドで開催しました。

日時:2021年3月20日(土)9:00~13:00

場所:プラザなごや

講師;野村 順子(株式会社はぐくみ代表取締役)

神野左和子(特定非営利活動法人 Kids&Mama NPO ねこのて理事長)

参加者:25名



(2)こども女性目線の「たすかる暮らし」「たすける暮らし」(名古屋市委託事業)

第1回 2021年2月26日(金)

被災地から学備え 講師:藤岡喜美子

第2回 2021年3月5日(金)

災害時の地域の支えあい、助け合い 講師:山口由美子

第3回 2021年3月19日(金)

家庭でできる新型コロナ対策 講師:高木一恵

場所:イーブルなごや(名古屋市男女平等参画推進センター)

参加者:各10名

3. 声をだす事業

(1)社会への提言活動

新型コロナウイルス感染対策の啓発事業

マスク500枚、携帯トイレ200セットを啓発チラシとともに、ひとり親家庭、障がい児がみえる家庭に6団体の協力を得て配布しました。

(2)行政への提言活動

愛知県、岐阜県、三重県に対し、災害が発災した場合の避難所について提言をだしました。

以上